

日本原子力学会 第 130 回倫理委員会
議事録

1. 日 時：2022 年 3 月 10 日（木）14:30～17:35
2. 場 所：Web 会議
3. 出席者：大場委員長、福家副委員長、神谷幹事、伊藤委員、金谷委員、佐藤委員、土田委員、手柴委員、中野委員、中村委員（委員 13 名中 10 名出席）
中山特別委員
4. 資 料：
 - 倫 130-1 前回議事録（案）
 - 倫 130-2-1 倫理委員会活動計画
 - 倫 130-2-2 倫理委員会役割分担表
 - 倫 130-3 20 周年シンポジウムについて
 - 倫 130-4 2022 年春の年会企画セッションについて
 - 倫 130-5-1 東電核セキュリティ事案等を踏まえた倫理委員会としての検討について
 - 倫 130-5-2 東電事案を踏まえた見解案

5. 議事概要：

(1) 前回議事録について

神谷幹事から資料 130-1 に基づき説明があり、異議なく了承された。

(2) 活動計画および役割分担について

福家副委員長から資料 130-2-1、130-2-2 に基づき説明があり、議論を行った。主な確認事項等は以下のとおり。

<活動計画>

- ・20 周年企画の学会誌連載企画の最新状況を追記した。
- ・倫理規程改定の備考欄は、削除するか実績の記載に修正する。

<役割分担>

- ・2022 年秋の大会企画セッションの担当については、20 周年シンポジウムと一体で検討していくこととし、神谷幹事と伊藤委員の担当とする。

(3) 20 周年シンポジウムについて

福家副委員長から資料 130-3 に基づき説明があり、議論を行った。主な確認事項等は以下のとおり。

- ・アクションを処理していく準備 WG を設置し、検討を促進していくこととした。WG は福家副委員長を主査として、大場委員長、神谷幹事、伊藤委員、手柴委員は参画する。その他本日欠席の委員も含めて、別途意向を確認する。
- ・パネルディスカッションの論点は、神谷幹事から提案のあった 3 点をベースに、WG で固め

- ていく。論点や論点に基づく講演候補者の選定は、委員全体の参加により、検討していく。
- ・4月中には論点と講演候補者を絞り込んで、5月からは候補者へ打診できるスケジュールで進めていく。
 - ・WG 打合せ（Web）の日程は別途調整する。

(4) 2022年春の年会企画セッションについて

手柴委員から資料 130-4 に基づき説明があり、現在の準備状況について報告があった。主な確認事項等は以下のとおり。

- ・学会事務局との調整も踏まえ、札野先生に、学会規程に基づく謝金を支払うことを了承した。
- ・講演者である札野先生と神谷幹事に著作権譲渡承諾の手続きを進めていく。
- ・総合討論の論点については、メールベースで調整していく。総合討論へ佐藤委員に参画いただくこととした。
- ・前日に予定していたリハーサルは実施しない。

(5) 東電核セキュリティ事案等を踏まえた倫理委員会としての検討について

神谷幹事から資料 130-5-1、130-5-2 に基づき説明があり、議論を行った。確認事項、主な議論は以下のとおり。

- ・論点1の第1段落は、「原子力の有する価値により」と「豊かで安心できる…」の間に読点を挿入した方が読み易くなる。
- ・論点1にある関係会社とのパートナーシップに関する記載は、後段の考察で、そのことを受けた記載があった方がよいのではないかと。調達の観点か。
- ・「本書」ではなく、「本見解」とした方がよい。タイトルの最後にも「(見解)」と付した方がよい。
- ・倫理に関わる問題は、自分の頭で考えることが必要で、また、自分の頭で考えられなくなる状況になってはいけないので、論点の後の「まとめ」的な記載にはそのことが触れられていると思う。
- ・倫理は堅苦しいといった印象を持たれないような配慮も必要で、最後のまとめ的な部分に、そのような表現を加味することを検討する。
- ・数字の全角／半角の使い分け、句点の表記「，」の統一を確認する。
- ・見解には、従前と同様、委員会内の賛否の数を記載することとする。なお、今回の事案の第三者委員会に参画していた大場委員長は「棄権」とされる予定。
- ・見解案について、委員会内で1週間程度の最終確認を行い、その後、メール審議で賛否の採決を行うこととする。メール審議では、「賛成」「反対」「棄権」で回答を求めることとし、委員会内の参考として、「反対」「棄権」の場合はその理由を簡潔に求めることとする。

(6) 研究機関の安全文化について

伊藤委員から検討状況について紹介があった。委員全員に対してアクション依頼のあった「組織構造のモデル」について、次回委員会で議論していく。

(7) その他

- ・中野委員から、次回技術倫理協議会は3月28日の予定であるとの情報共有があった。

6. 次 回：4月下旬～5月上旬の開催として、別途調整することとした。

以上